

# This Month's PICK UP TOPICS!



EVENT

01

第28回 サイエンスカフェ

## AIと人がつながると何が起ころ？ 人工的な「他者」が広げる私たちの社会

授業や講義とは違ったカジュアルな雰囲気、様々な分野の先生方のお話を聞くことができるイベント、それがサイエンスカフェです。2026年度1回目のサイエンスカフェでは、SFを応用した研究でも知られる管理工学科の大澤博隆先生に講演していただきます。

学部1・2年生をはじめ、他キャンパスの皆さんの参加も大歓迎です。ぜひ気軽に参加してください！

【講師】 大澤博隆先生(管理工学科)

【日時】 2026年5月18日(月) 18:15-19:30

【対象】 慶應義塾所属者(塾生・教職員)

【参加方法】

- ① 会場参加(申込不要)：理工学メディアセンター 創想館1F ★お菓子・飲み物付き！
- ② オンライン参加(要申込)：Zoomウェビナーによるライブ配信



◀ 詳細・  
オンライン参加申し込み



### 大澤先生からの講演案内

人はなぜロボットに名前を付けたり、AI に感謝したりするのでしょうか。ロボットなど、人でないものを人のように感じる「人工他者性」は、AIの登場で私たちの社会に広く浸透しつつあります。

本講演では、人とAIの関係性を設計する「デュアルエージェントモデル」と、SF創作過程を通して技術の未来を考える「SFプロトタイプング」を軸に、科学と想像力の両面から人間社会の広がりについてお話します。

SUPPORT

02

## 英語論文投稿セミナー Web of Science を活用した研究メソッド

「良い論文の見分け方は？」「投稿先はどうやって選んだらいいの？」……そんな論文執筆・投稿に関するお悩みは、世界最大級の学術文献データベース「Web of Science」で解決できます！

5月27日(水)に開催するセミナーでは、「Web of Science」提供元のクラリベイト・アナリティクス・ジャパンから講師を招き、「高被引用文献・ホットペッパー」や「ジャーナル・インパクトファクター」を活用した効率的な論文執筆・投稿フローについてレクチャーいただきます。

学術誌への投稿にチャレンジする方はもちろん、いよいよ本格的に研究をスタートさせた学部4年生や、ひと足先に研究のイメージをつかんでおきたい学部3年生にもオススメの初心者向けセミナーです。皆さんの参加をお待ちしています！

英語論文投稿セミナー：  
Web of Science を活用した研究メソッド

【日時】 5月27日(水) 15:00-16:30

【開催形式】 Zoomウェビナー

【対象】 慶應義塾所属者

【講師】 クラリベイト・アナリティクス・ジャパン



▲ 詳細・申し込み



生成AIに代筆してもらうという誘惑をくらべて、「この原稿を書いています。生成AIは便利で面白い反面、自分の言葉で考える機会を失い、判断を安易に委ねてしまうような怖さも感じます。本質を見極め、情報の信頼性や出所を確かめるといった基本を忘れず、図書館の日々の業務の中で試行錯誤の過程を楽しみたいと思います。(SK)

先生に聞いてみた!

## 私の一冊

理工学部の先生方に、研究に役立つ本、若かりし頃の思い出の一冊など毎回さまざまな分野のお薦めの本を紹介いただいています。先生方が見ている世界が垣間見えるかもしれません。

Recommended by



システムデザイン工学科 **嘉副 裕** 先生

研究分野 : マイクロ・ナノ流体工学



おとぎ話、漫画、アニメ等の空想世界における現象は実現可能なのか、実現するならどのような形になるのか。物理・化学の法則を使って空想世界を考察し、ユニークな結論を導き出してくれます。私は学生時代にウルトラマンやゴジラの考察について笑いながら興味深く読んで記憶があります。1996年に初版が出た後、様々なシリーズが出版されているようで、本書では「鬼滅の刃」をはじめとする最近の流行作品も扱っています。その考察は厳密に正しいの? という議論もありそうですが、それは一旦脇に置いて、肩の力を抜いて読んでもらえればと思います。理工生の皆さんにとって、身の回りの事象を科学的に捉える際の参考になるとと思いますし、実験レポートや研究の合間の良い息抜きになるのでは?

空想科学読本. I

Location 創想ライブラリー

柳田理科雄 著 東京 : KADOKAWA, 2022

## Spotlight

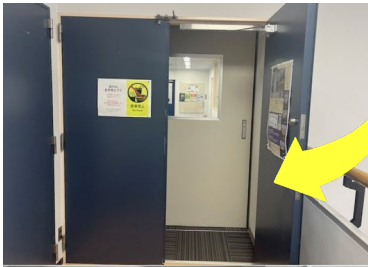
利用者の皆さんに知ってもらいたいこと、耳よりの情報などを紹介します。

### 本館3階 整えました!

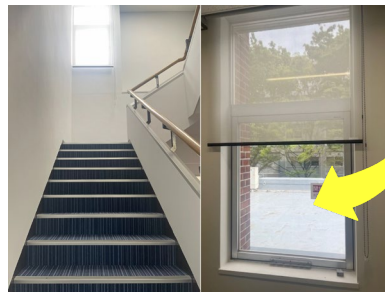
本館3階エリアのサービス開始から1年、より良い環境になるよう、春休み期間中に整備しました。



案内サインを追加整備



階段ホールから向かって右側の防火戸は開館時間中開放していますが、火災報知器が発報すると連動して閉まります。防火戸の内側には、創想館3階の総務課・管財課事務室の出入口に設置されていた自動ドアを移設しました。空調効率の改善に加え、大きな窓で解放感も確保されました。



階段まわりの壁を塗装しました。踊り場、3階エリア内の窓には遮熱効果があるロールスクリーンを設置しました。

4つのミーティングルームに50インチのディスプレイを設置しました。備え付けのHDMIケーブルを自身のPCにつないで利用してください。



館内他エリアと同様、密閉できる容器の飲料以外の飲食は禁止です。ルールを守り、快適な環境を保っていきましょう!

【発行】  
慶應義塾大学

理工学メディアセンター  
(松下記念図書館)

神奈川県横浜市港北区日吉三ー十四ー一

Webサイト

